

受講
無料

脱・ネット依存

ネット依存とは、インターネットに没頭するあまり、睡眠、勉強、仕事、家庭、健康などに影響が出ているにもかかわらず、やめるとイライラしたり不安になるため、やめられない状態を指します。コロナ禍を経てインターネットの使用時間が増加するなかで、ネット依存も増加し、社会問題となっています。

市民講座では、富山大学で行われているネット依存研究の最新情報を紹介するとともに、脱・ネット依存のために何ができるか考えます。



富山大学市民講座 2025

現状

ネット依存の現状と対策

ネット依存は子どもから大人まで幅広い世代に認められます。働く世代のネット依存の現状と対策について考えます。

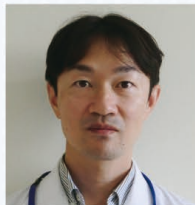


学術研究部医学系
教授
関根 道和氏

予防

ネット依存・ゲーム障害の予防

子どものネット依存・ゲーム障害は、日常生活や心身に深刻な影響があります。依存症を正しく知り、学校や家庭での予防を考えます。



学術研究部医学系
准教授
山田 正明氏

医療

ネット依存の診断と治療

ネット依存は、心理検査などで依存の背景を明らかにし、生活習慣の見直しや精神療法を中心として、病態に応じて薬物療法や入院治療などが行われます。



附属病院
客員教授
辻井 農亜氏

令和7年
10/18 土

時間／14:00-16:30 対象／中学生以上 定員／500名
会場／富山大学五福キャンパス 黒田講堂

事前
申込制

問い合わせ 富山大学地域連携推進機構 ☎076-445-6956 fax 076-445-6033 ✉lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp

申し込み 申込フォームから※郵送でもお申込できます(裏面参照)

●交通案内 ※公共交通機関を利用くださるようお願いします。

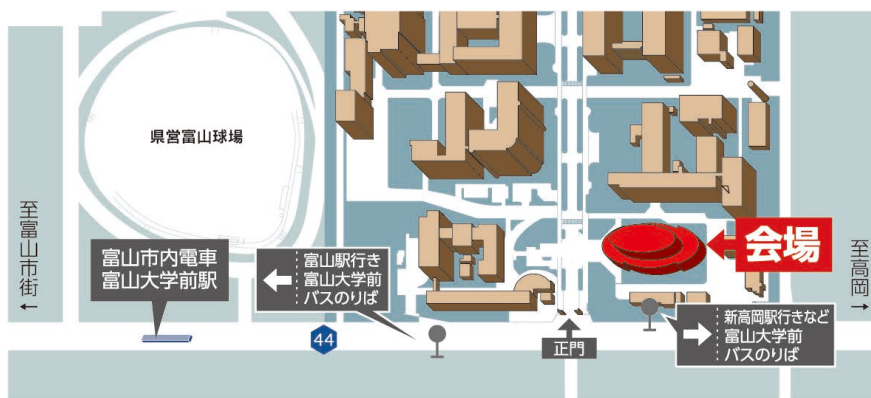
JR富山駅から

市内電車
(約15分)

- 「富山大学前」行き
…………「富山大学前」下車

バス
(約15分)

- 「新高岡駅」行き
- 「小杉駅前」行き
- 「富大附属病院循環」行き
…………「富山大学前」下車



受講対象 中学生以上

参加費 無料

受講定員 500名

申込期限 令和7年10月10日(金)

申込方法 事前申込が必要です。申込フォームに必要事項をご記入の上、申し込みください。

<https://forms.gle/SDtMfwGUFxnkMbUQ8>

こちらの二次元コードからアクセスください



受講時は次のことを厳守願います。

- 設置されているアルコール消毒液で手指消毒を行ってください。
- 発熱等の症状がみられるときは、受講を控えてください。

※インターネットでお申し込みいただけない場合は、下記申込書に必要事項をご記入の上、郵送でお申し込みください。

富山大学市民講座2025 受講申込書

お名前 (必須)	フリガナ(必須)		
年代 該当欄に✓をつけてください。	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代以上	職業 該当欄に✓をつけてください。	☐ 会社員 ☐ 自営業 ☐ 公務員 ☐ 主婦／主夫 ☐ アルバイト／パート ☐ 学生 ☐ 無職／退職 ☐ その他(自由記述) _____
緊急時に備え、電話番号もしくはメールアドレスを必ずご記入ください。			
電話番号 (必須)		メール アドレス (必須)	

記載いただいた個人情報は、今後の講座案内の送付及び富山大学市民講座の緊急連絡のみに使用し、その他の目的では利用しません。

申込先 富山大学地域連携推進機構

〒930-8555 富山市五福3190 TEL 076-445-6956 FAX 076-445-6033 メール lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp